

師友道友の活動を綴る善行伝承誌

第0106号

2025.6月号

NPO法人福岡実践人

令和七年

「自分を育てるものは、結局自分以外にはない」
これ惠雨・芦田恵之助先生の至言。

森信三先生一語千鈞より

再生



山山又

又

再生の題字（森廸彦様提供）は、森信三先生の直筆です。

父親人間学入門

森 信三先生 講述

―父として・人間として―

十六 異性問題その他

コトバの慎み かねてより「口は災のもの」と言われているように、

ひと言の失言や暴言によって、永年の信頼関係もたちどころに崩壊の浮き目をみることが、すでに皆さん方がご承知の通りであります。とりわけアルコールが入り、酒席という気のゆるみから「寸鉄人を刺す」ような言葉によって、上下関係や同僚関係にひずみを生じたり、さらにはそれが生涯の禍根となった例は、實際際限のないほどにありましよう。それゆえ後のちまでも尾を引いて悔を残さぬように、「コトバの慎しみ」こそは「酒席の心得」の筆頭にかかげるべきものでしょう。「酔時狂言、醒時悔」

（酔ッタ時ノアレコレノ失言ハ酔イガ醒メテノチ必ズ悔イル）と古来言われている通りであります。また「花看半開酒飲微酔」（花ハ半開ノトキコソ見ゴロデアリ、酒モ同ジクホロ酔イノ程度ガヨイ）と「菜根譚」にもある通りであります。

ついでながら「酒席の心得」の一つとして、会計支払の面ですが、これだけはくれぐれもルーズにならぬよう自己負担は申すに及ばず、ややそれを上回る程度を心掛けるべきで、万一ご負担頂いた場合は、必ずやなにかの返礼を、時期を過たず為すべきでありましよう。その他「酒席の心得」は言えぱキリがなく、人間のたしなみの場であり、人間学勉強の道場であるときえ申せましよう。ところが何と申しても「コトバの慎しみ」こそ、酒席においては人間として最初にして同時に最終の心得といえましよう。慈雲尊者といえぱ徳川時代の中期の高僧ですが、この方には「十善法語」という古典的な名著があつて、道元の「正法眼蔵」と比べても毫も遜色のないものといえましよう。この十善とは、いわば人間としての基盤的な心得であつて、（一）不殺生、（二）不偷盜、（三）不邪淫、（四）不妄語、（五）不綺語、（六）不悪口、（七）不両舌、（八）不食欲、

（九）不瞋恚、（十）不邪見の十戒をいうわけですが、その内、言葉の

戒めが四カ条を占めているわけで、これを見ても言葉に対する慎しみが古来いかに重んじられたかということが察せられるのであります。

異性関係

この「慎言戒語」について、否、それ以上に人間として大事なことは、異性関係であります。妻子をもちながら、人妻もしくは独身女性に、また遊興の巷の女性に心惹かれて深い内縁関係となったり、またそれが元で夫婦関係にヒビが入り、ついに家庭の崩壊にいたった例は、それこそ日々の新聞記事や週刊誌のみではなさそうであります。しかも今日、一部のあやまった女性の解放論から、女性特有の慎しみにユルミが生じたことは、その大いなる原因をなすと言えましようが、こんにち離婚率の激増はまことに憂うべき現象であります。なおそのために、すでにアメリカでは母子家庭のみならず父子家庭が増え、それがために社会保障対策が考慮される段階に来ているようであります。

古来「智者も学者もふみ迷う」と言われる様に、ひとたび「性」の問題となりますと、相当な人でも過ちを犯しやすいためでありまして、そのためには真に最深の用心をしなくてはならぬわけであります。また「仏・魔の間、真にこれ紙一重なり」とも言われるように、この男女間の問題となりますと身分や年令をこえて、絶対的保証の期し難いのが「性」というものの根深さであり、またその恐ろしさと言えましよう。それゆえ先ほど申した「十善法語」のなかにも「不邪淫」の一章があり、この慎しみについて一大慈悲心をもつて縷々説かれているのであります。

この様なわけで、人間のシマリも「性」に対しては最深のシマリと慎しみを要すると言えましよう。そしてこれはまた夫婦間においても言えることでありまして、関門を正し房事を慎しむということは、江戸時代の碩儒貝原益軒の高説にもあつて、今日といえども、否、今日では当時以上に傾聴すべきものがあるかと思ふのであります。

実践人福岡仁風読書会 第一〇六回 5月3日(土)

場所 四国遍路 徳島「太龍寺」にて

（実践人の家の会員であればなたでも参加できます。

（参加費無料） 詳細は、世話人へお問い合わせください。

カネの問題

とにかく色欲は飲食の欲と共に、人間の「生」に根ざす二大本能でありますゆえ、その制御の困難さを深く認識した上で、異性間にあつたは、一定の距離を保つという智慧が何としても重大でありましょう。そして最後に「女をつくることはたやすいが、手を切ることはむづかしい」ということが、一般にいわれていることを付言しておきたいと思います。ところで慎しみの第三としては、やはりお金に関するところでしようが、人間失格のうちには必ず女性問題と金銭問題がからんでいると申してもよいほどで、これも人間社会において深く心すべき事柄でありましょう。それだけにまた「女と金は魔もの」と言われるように、魅力的な対象でもあるわけであります。それゆえ古来金銭に関する人生訓は数多く、「入ルヲ計ッテ出ズルヲ制ス」という根本原則は、何といつても万古不變の真理と申せましょう。

今日長期のローン販売というものが普及して、これを利用する人も随分増えているようですが、住宅や家財というような絶対必需にして高額のものの場合はいざ知らず、衣服や装飾品、身の回りの品までも長期ローンを利用する人があるとは、まことにあきれかえったことであります。こんにち不況のあふれを食って、販売合戦がいよいよ激甚の度を加え、アノ手コノ手の販売手段がとられています。その販売ベースにはなるべくはまりこまぬよう、各自がそれこそ自己防衛本能によつて対応せねばならぬと思われまふ。その第一としては、ローンでものを買わぬという根本原則が大事であります。なおこれは改めて申すまでもないことながら、いわゆる「サラリーマン金融」と称せられるものには、それこそゼツタイに陥らぬように——ということですから。スナツクの支払いやギャンブルの遊興費のために、家内に隠れてついサラ金に手を出すが如きことは、そのまま一身一家の破壊につながることでありまして、これだけは絶対嚴重に慎しまねばならぬと思います。

そのためには、先ず第一に「ツケ」で飲んだり遊んだりしないことであり、すべて「賭けごと」には一切近づかないということでありまふ。競輪・競馬は申すに及ばず、麻雀からゴルフに至るまでとかく賭けがつき、否、高校野球にまで賭けが見られるとは、まことに嘆かわしい限り

であります。なおこれも申すまでもないことですが、公職にある人が特に注意すべきは、贈収賄の問題であつて、あらゆる手段を使う業者の巧妙な手口に乗らぬよう、用心の上にも用心を重ねないと、悔いても及ばぬことになりましょう。そして、事実としてはまことにき細なことでも、人の嫉視を買うような地位にある人は、厳に慎しむことが肝要と思われまふ。何となれば、投書や中傷によつて一旦事が公にとりあげられますと、額のいかんはほとんど問題でないからです。「この程度なら世間の常識だから——」と考えるとところに他日の恐るべき陥穽があると言えましよう。

酒・タバコの慎しみ

さて最後に飲酒と喫煙ですが、近頃まことに遺憾千万なことには、若い女性間の喫煙者が激増しており、否、女性のアル中患者さえ増えつつあるようで、喫茶店がそのたまり場となつてゐる現状は、実に深憂にたえないのであります。そもそも女性の飲酒・喫煙は、胎児への影響を考へて、これだけは厳に慎んでもらいたいものです。ところで酒・タバコの常用者が、自動販売機の利用により低年層にも及んでいることは、これまた憂うべき現象で、現在焦眉の大きな社会問題の一つと申せましよう。また最近では、若い人たちは日本酒よりも「ウイスキー」の水割りやビールが好まれるようですが、これもまた時代反映の産物ともいえる西欧化の影響を思わざるをえません。現代ではスナツクで「水割り」を飲みつつ、カラオケで演歌を歌うということが、夜の遊びの一般男性図ともいえるようですが、日本人的甘さの象徴とさえ思われます。以上、やや脇道にそれたかとも思いますが、健康管理の上からも節酒・節煙は申すまでもありませんが二日酔や頭痛にひかえて薬物の常用だけは厳に慎しむべきで、薬物の安易な常用によつて、体内の自然治癒力の調節作用が、その為にいちじるしく妨げられる危険があるとのことでありまふ。

第一章 掃除が奇跡を起す

なぜ、トイレ掃除なのか？ 五つの効用

私が、「なぜトイレ掃除か」ということについて考えていることは、五つあります。これは「日本を美しくする会」

「掃除に学ぶ会」でも使われ、心にとめておいてもらっています。その五つの効用をご紹介します。

⑤ 心を磨く

心を取り出して磨くわけにはいかないので、目の前に見えるものを磨く。とくに、人のいやがるトイレをキレイにすると、心も美しくなる。人は、いつも見ているものに心も似てきます。

心の中をぴかぴかに磨くためには、自分の使うものを磨くことです。机やパソコン、お茶碗や車も悪くありませんが、やはり、自分が出したものを流してくれているトイレを磨くのがいちばん効果があります。何よりも「身を低くして手足を汚すことをいとわず行う」下座行が実践できるからです。机やパソコンを磨くのには床にひざまずいて磨く人はいませんね。

私のトイレ掃除は手洗い場から床、壁面、小便器、大便器までをスポンジや亀の子たわし、サンドメッシュなど、汚れに合った道具で磨き、道具の片づけをしてから、壁と床を

ホースで水洗いしてタオルで水気を拭き取るところまででワッ
ンセットです。ここまで徹底して行くと、掃除をした後のト
イレには澄んだ気のようなものが満ちています。私はそのこ
とに爽快感をおぼえますし、自分の心の中もすっきりと洗わ
れた気分になります。

「掃除しなくたって死にやしない」という人もいますが、
死なないにしてもよい生き方ができるようには思えません。
掃除とはものがよく役立つ環境を整えることで、無駄をなく
すことです。掃除をしない人の心の中は大切なことを探すの
にひどく骨が折れるものになっていると思います。

掃除を通していつも心を磨いていけば、大切なものは何か、
その大切なもののために自分は何ができるか、そうしたこと
がいつでもわかる人間でいられるのではないのでしょうか。



日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第 378 回

博多駅 早朝清掃

毎月 **8** 日 午前6時15分～

【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR九州博多駅
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

 **ハウスマイト**



第378回 博多駅早朝清掃 32年目

5月8日(木曜日)

46名参加



博多駅早朝清掃が378回目、精華女子高校の教頭先生が参加してくださいました。今回は精華女子高校を4月に卒業し大学生になった3名のOGも後輩の司会進行応援に来てくれました。教頭先生は、お子さんが小学生の時はほぼ毎月参加されていました。世話人：けさえもん 拝



お掃除の歌を熱唱



J R 西日本の職員さん32年目で初参加



J R 九州の副駅長の挨拶



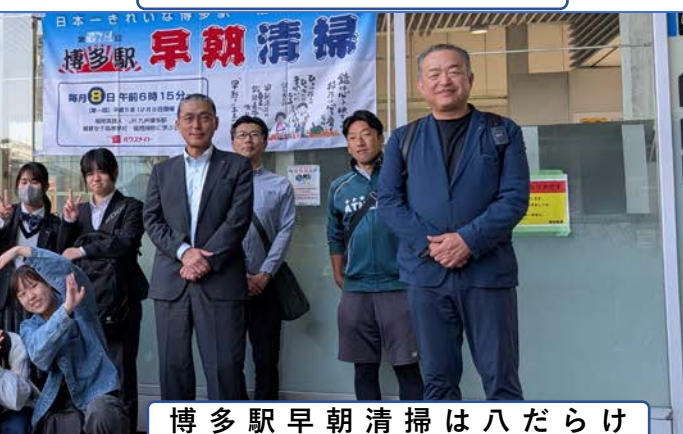
副駅長と精華女子の生徒たち



大学生になってパワフルです



こんな落ち葉が8個



博多駅早朝清掃は八だらけ

2025.5.17 於：冷泉公園トイレ磨きに博多駅の三人娘が参加



2025.5.18 於：戒壇院作務に学ぶ会



2025.5.24 於：姫路を美しくする会「姫路神社トイレ掃除」



便器の汚れは、自らの心の汚れ一所懸命磨くことで心もほんの少し磨かれました。／袈裟右衛門





楽農人放浪記 038

四国遍路ひとり旅 2025.04.27～2025.05.05



88番札所【大窪寺】→75番札所【善通寺】／2025.04.27



74番札所【甲山寺】→61番札所【香園寺】／2025.04.28



60番札所【横峯寺】→50番札所【繁多寺】／2025.04.29



4/27本誌国連絡橋与島P



4/28宇田津臨海公園



4/29愛媛県庁国道11号



楽農人放浪記 038

四国遍路ひとり旅 2025.04.27～2025.05.05



49番札所【浄土寺】→41番札所【龍光寺】／2025.04.30



40番札所【観自在寺】→35番札所【清滝寺】／2025.05.01



34番札所【種間寺】→26番札所【金剛頂寺】／2025.05.02



4/30愛媛県道後温泉



5/1四万十市宿毛国道50号



5/2高知県日高村ひだか村の駅



楽農人放浪記 038

四国遍路ひとり旅 2025.04.27～2025.05.05



25番札所【津照寺】→18番札所【恩山寺】／2025.05.03



17番札所【井戸寺】→4番札所【大日寺】／2025.05.04



3番札所【金泉寺】→1番札所【靈山寺】／2025.05.05



5 / 3 高知県室戸岬



ひとりゴミ（夢）ひろい

5/4 徳島県小松市国道55号



5/5 徳島県板野道の駅いたの



再生六月号

令和七年六月八日発行 (毎月一回八日発行)

創刊 平成二十八年九月一日

発行人 富吉製装右衛門



	6月				7月					8月					
日	8	15	14	22	6	8	13	20	26	3	8	11	16	17	17
曜	日	日	土	日	日	火	日	日	土	日	金	月	土	日	日
行事活動名	博多駅早朝清掃 第379回	戒壇院早朝作務 第24回	福岡空港ミリオン清掃85回 夢拾い	長目の浜海岸清掃 第29回	多賀城掃除に学ぶ会 年次大会	博多駅早朝清掃 第380回	長目の浜海岸清掃 第30回	関西ブロック大会 in 大阪	福岡空港ミリオン清掃86回 夢拾い	長目の浜海岸清掃 第31回	博多駅早朝清掃 第380回	長目の浜海岸清掃 第30回	福岡空港ミリオン清掃87回 夢拾い	戒壇院早朝作務 第26回	太宰府観世音寺 トイレ掃除 第1回
場所	博多駅博多口	太宰府市戒壇院境内	福岡空港周辺	鹿児島県薩摩川内市	宮城県多賀城市	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市	大阪市立堀川小学校	福岡空港周辺	鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内	太宰府市観世音寺内
開始時刻	6時15分	6時30分		6時30分		6時15分	6時30分	6時30分		6時30分	6時15分	6時30分		6時30分	7時30分
運営団体	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃除隊	多賀城掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃除隊	大阪掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃除隊	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃除隊	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	

上記行事予定表は、富吉の参加予定の行事を掲載させていただいています。
その他、活動しているお掃除実践もごございますので、事務局にお問い合わせください。

発行人(編集人)富吉 製装右衛門

◇NPO法人福岡実践人 福岡掃除に学ぶ会

Lineグループ運営:福岡清爽クラブ

◇福岡仁風読書会

◇NPO法人楽農人 とんぼろ掃除に学ぶ会

〈合同事務局〉〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 《仁風庵》

TEL 092-931-8155 FAX 092-931-8120

E-mail fukusoukai@souji.link (掃除)

こしき仁風庵:鹿児島県薩摩川内市里町里90番地



@F_JISSENJIN



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。